



技術士リングネットの新たなビジネス 『従来型社会システムの隙間や新たな活用の道筋を 探って、技術士個々人の事業立脚へのはばたき』

一般社団法人技術士リングネット 専務理事
技術士（建設部門） 博士（工学） 松井 義孝

われらの求めるもの

平成21年10月、技術士の有志らでプロフェッショナルな視点から、各分野にわたる技術者のネットワークを組織し、自らのビジネスを通して広く社会へのお役に立ちたく、一般社団法人「技術士リングネット」（PERNと略す）を設立致しました。一般社団法人は、従来の社団法人と異なり収益事業（納税義務）と公益事業を合わせ行うことができます。当法人形態は、剰余金を分配しない非営利型です。

1. 事業と取り組み

PERNは、技術士をネットワークで結び、技術士が行う活動を組織的に支援するとともに、責任ある窓口として自ら事業を推進することにより、社会に貢献することを目的としています。PERNの主な事業は、①中立的な立場で道内の市町村への公共支援、②第一、二次産業における地域の活性化への民間支援事業、③技術的な教育研修事業（技術士試験講座：広告参照）、④多様な社会的課題は、異業種有資格者との士業連携などで事業を展開します。技術士会のご理解やご指導も大切にして連携致します。

2. 「PERNの売り手と受け手」

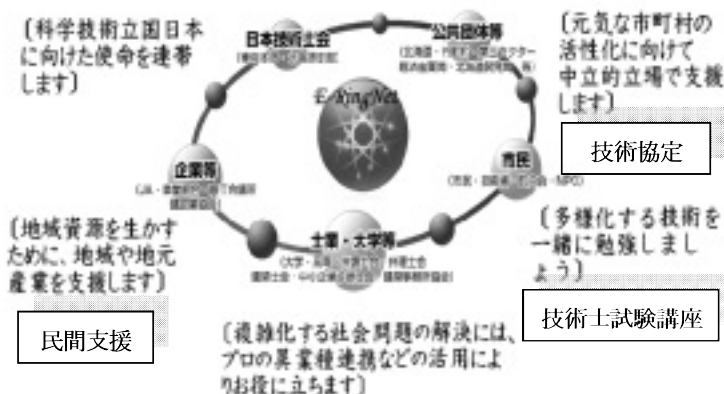
「PERNの売り手」は、実務経験豊富な多専門技術士で構成していること、個人技術士や個人事務所メンバーによる効率的処理、地域課題には技術と経営とのマネジメントの連携、異業種や学識有識者らとの連携による総合力がある。「PERNの受け手」は、公的法人として品質とモラルの確保、顧問型アドバイス機能の授受、複数分野の技術士による総合的課題解決が得られる、法人が行う啓蒙活動に参加でき、新たな知見を得ることが可能であること。

3. これから

PERNは、社会が技術士の持つ高い専門知識を有効に活用できる場、技術士が能力を存分に発揮して社会に貢献できる場、技術士やこれを目指す人々が相互に切磋琢磨できる場などを目指して法人を運営します。さらに、読者の皆様とともに技術立国日本の一翼を担う所存です。最後に、PERNのネットワークが行き交う情報でヒートアップする日々を楽しみにしながら期待しております。

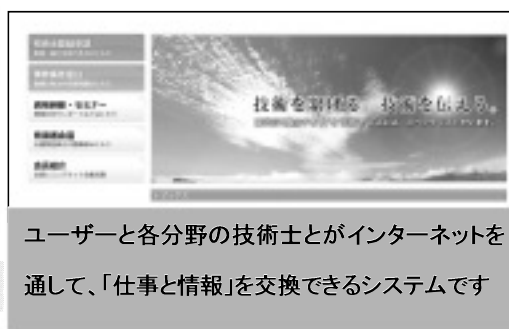
（PERNの主構成は、後半の広告欄を参照のこと）

技術士リングネットとは！



マッチングサイト 登録

「エンジニアリングパーク」



<http://www.pe-ringnet.or.jp> E-mail: sap.office@pe-ringnet.or.jp